

神鋼鋼線ステンレス(株)における JIS 法違反の対象製品に関する安全確認結果について

6月9日及び21日にご報告いたしました、神鋼鋼線工業(株)の子会社の神鋼鋼線ステンレス(株)での JIS 法違反につきまして、神鋼鋼線工業(株)に対策本部を設置して対象製品(ばね用ステンレス鋼線)の用途の確認と、品質面、安全面の確認を進めてまいりましたが、その結果についてご報告いたします。

お客様をはじめ関係者の皆様に多大なご迷惑をお掛けしておりますことを改めてお詫び申し上げますとともに品質保証体制を見直し、引き続き信頼回復に向けて取り組んでまいります。

安全確認について

神鋼鋼線ステンレス(株)での検査記録のある9年2ヶ月間(2007年4月～2016年5月)における JIS 法違反の対象製品について、ばねメーカー様等のご協力を頂きながら、品質上・安全上の問題がないか確認を進めてまいりました。

対象製品は、問屋在庫の回収により、55.3トンとなりました(前報告:55.5トン)。対象製品55.3トンは、ばねメーカー様が不明な1%を除くと、64社のばねメーカー様に出荷されました。そのうち、廃業した2社の1%を除く62社(全体の98%)のばねメーカー様から、対象製品を使用して製造したばね製品の全てが、ばねメーカー様の出荷検査に合格しており、ばね製品の性能への影響がないことを確認しました。

- (1) 55.3トンの用途は、家庭用品等向け66%、家電製品向け13%、給湯器等のガス設備向け12%、自動車向け5%、用途不明4%でした。用途不明の4%の内訳は、ばねメーカー様の販売先記録が残っていないケースが2%(出荷検査記録は合格)、ばねメーカー様が廃業したケースが1%、ばねメーカー様が不明のケースが1%でした。
- (2) 62社のばねメーカー様からばね製品を購入されたユーザー様を追跡調査しました。対象55.3トンのうち、2%のユーザー様の用途には、引張強度が影響しないことが確認できました。また、91%のユーザー様には、ばね製品が出荷検査を合格していること、ばね製品の性能に影響がないことをご説明し、ユーザー様から、ばね製品が安全であることのご了解を頂きました。合わせて、93%(51.2トン)につき安全を確認しました。
なお、残り7%は以下の内訳です。
追跡調査不能(用途不明など):5%、ユーザー様が安全確認中:2%
- (3) 「ばね」(第4版、2008年、日本ばね学会編)にある低温焼きなまし工程による機械的特性の向上効果の記載に基づき、引張強度が規格値を4%下回る対象製品が、ばね製品の製造工程で通常行われる低温焼きなまし工程を通じて製品に与える機械的特性の向上効果を検証するための再現実験をおこないました。
実験の結果、低温焼きなまし工程により対象製品の引張強度が向上し、ばね製品の設計時に適用される対象製品の引張強度の規格下限値を満足することが確認できました。

今後、本件については、ユーザー様が安全確認中のものを含め個別に対応いたしますが、対象製品により製造されたばね製品は、ばね製品としての性能に問題は確認されておらず、当社としては安全であると考えております。

以上

【お問い合わせ先】

(株)神戸製鋼所 秘書広報部広報グループ	(東京)	TEL 03-5739-6010
〃	(神戸)	TEL 078-261-4041
神鋼鋼線工業(株) 総務部		TEL 06-6411-1051